

政治学専攻

今日の政治問題を 規範的かつ経験的に解明

政治学専攻は、人間の共存の技術としての政治を、空間的な広がりや時間的な流れに留意しながら、規範的かつ経験的に研究するとともに、政治的現実に関与し実践をも担うことのできる人材の育成を目指している。この理念の下、第一に規範論的な研究を追求し、第二に、こうした規範論を踏まえつつ、具体的な現実政治に即した実証研究をも行う。すなわち、政治思想史・政治理論、政治史・政治過程論などのアプローチに複合的に取り組む。

アドミッション・ポリシー

(学生受け入れ方針)

政治学専攻では、人間の共存の技術としての政治を規範的かつ経験的に認識し、現実政治にはたらきかけることのできる市民および研究者の養成を教育目標としており、自ら積極的に市民社会において能動的な役割を担おうとする意欲的人物を求めている。

大学学部レベルの政治学ないし関連諸学についての既修未修は問わない。また、大学における学部教育の未修者であっても社会的経験と問題意識ないし学問的意欲において大学卒と同等かそれ以上の学力が認められる場合には入学を歓迎する。

なお、近年アジア諸国からの留学生を多く受け入れているが、十分な日本語能力が求められる。

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成・実施方針)

政治学専攻は、人間の共存の技術としての政治を規範的かつ経験的に認識し、現実政治にはたらきかけることのできる市民および研究者の養成を教育目標としている。そこで、この目標を達成するために、広範囲に及ぶ政治学の基礎科目を開講し、主に修士課程初年次における履修を促す。さらに、政治理論をはじめとする規範的分野の科目、政治過程論をはじめとする実証的分野の科目、加えて公務員・NGO・政治家などの実務家による講義科目を開講し、学生の学問的関心に応じた研究指導を行う。また、修士論文の作成にあたっては、指導教授以外にも多数の教員が参加する中間報告会を設定し、バランスのとれた多角的視野の獲得に結びつける。

博士後期においては、指導教授による個別論文指導に加え、国際政治学専攻の教授も加わる中間報告の機会を設け、多角的な研究指導を行う。

ディプロマ・ポリシー

(学位授与の方針)

政治学専攻の修士課程では、本研究科に置かれた科目および他専攻に置かれた関連科目の履修により、専門知識ならびに規範論、実証論、現場の知の均衡のとれた幅広い教養を習得し、教員による指導の下で適切な研究テーマを設定し、修士論文を完成させることが求められる。修士論文は、研究テーマに係る先行研究を十分ふまえ、適切な方法と論考によって、独創的な知見が展開されていることが求められる。論文は査読と口頭試問により審査され、論文の学術的水準と高度職業人たる資質について合格した者に修士の学位を授与する。

博士後期課程については、修士の学位水準に加えて、それぞれの研究テーマについて、独自の知見を新たに加えるなど最先端の水準に到達し、自立した研究者たる力量を示すことが求められる。博士論文は、3名以上の審査小委員会で精査された後にその他の教員を加えて口頭試問を行い、教授会の投票を経て合格した者に博士の学位を授与する。

専任教員と主な担当科目

(2017年度)※年度により授業を持たない場合があります。

明田川 融 教授 専攻 ：日本政治外交史 研究テーマ ：米軍基地および日米地位協定をめぐる日米外交史 担当科目 ：日本政治史研究1/2
--

犬塚 元 教授 専攻 ：政治学史、政治思想史 研究テーマ ：初期近代ヨーロッパの政治思想史 担当科目 ：政治思想史研究1/2

衛藤 幹子 教授 専攻 ：ジェンダー政治、政策研究 研究テーマ ：女性の政治代表に関する国際比較研究、ジェンダーと市民社会、ジェンダーと民主主義 担当科目 ：ジェンダー政治研究1/2
--

木村 正俊 教授 専攻 ：政治思想と国際政治、冷戦後の中東政治、国際政治学、現代中東政治 研究テーマ ：中東における脱植民地化、中東における国家形成と国際政治システムの形成・変容 担当科目 ：政治学特殊演習1/2

杉田 敦 教授 専攻 ：政治理論 研究テーマ ：権力論、デモクラシー論 担当科目 ：※今年度は、特定の科目を担当しません

塚本 元 教授 専攻 ：現代台湾政治、近代中国政治外交史 研究テーマ ：現代台湾の選挙・中台関係 担当科目 ：※今年度は、特定の科目を担当しません
--

中野 勝郎 教授 専攻 ：アメリカ政治史・思想史 研究テーマ ：建国期の政治思想、戦後アメリカの保守主義 担当科目 ：※今年度は、特定の科目を担当しません
--

細井 保 教授 専攻 ：政治体制論 研究テーマ ：政治体制を制度と理念の両面から考察 担当科目 ：※今年度は、特定の科目を担当しません
--

宮崎 伸光 教授 専攻 ：自治体学 研究テーマ ：自治行政制度・消防行政・自治体議会・自治体政策 担当科目 ：自治体研究2、自治制度研究

山口 二郎 教授 専攻 ：政治過程論 研究テーマ ：現代政治、議会政治、政党政治 担当科目 ：政治過程研究1/2

山本 卓 教授 専攻 ：英国を中心とする福祉国家史、比較福祉国家 研究テーマ ：英国福祉国家の生成・発展・再編、福祉国家の国際比較 担当科目 ：※今年度は、特定の科目を担当しません

Graduate School of Politics

Major in Politics

募集人員： 修士課程10名／博士後期課程5名

開講形態： 昼間開講（一部夜間開講）

キャンパス： 市ケ谷

主な進路： 教育関連（教員）、公務、出版、商社、金融、進学（博士後期課程）など

研究室紹介

宮崎 伸光 教授



自治行政制度・自治体政策・消防行政・自治体議会

自治体を公共政策課題解決装置と把握し考究 地域社会の現実から理論や制度を考える

ヒトは独りでは生命を維持し得ず、必ず社会を構成する。自治体の契機は、その領域性の断面に現れる。私はそう理解するが、かような考察を起点に置くだけで「通説」や「常識」と呼ばれる轍を外れる。「多数説」を学習することは大切だが、研究はより自由であって良い。ただし、目的および手段を誤ってはいけない。短期的利得の追求に身をやつた近年の世情の下で、地域社会には生活に関わる数多くの深刻な問題が発生した。せめて風潮に距離を置き、奥深い難問の真相究明に迫りたい。そうした問題意識を持って幅広い観点から公共政策課題への接近を試みている。

※本専攻には、このほかにジェンダー政治や政治過程論などのさまざまな分野を扱う研究室があります。

STUDENT'S VOICE



博士後期課程 2008年度修了
福岡教育大学 教育学部 講師

谷本 純一

「知識人」と「エリート」との関係について分析し、
こうした概念そのものを止揚することの必要性を探究

私の研究

私の大学院博士後期課程における研究テーマは、「知識人」と「エリート」との関係について分析することでした。大衆社会状況における伝統的な「知識人」や「エリート」への不信感が高まる中、アントニオ・グラムシの思想を中心に両概念を分析し直し、大衆と「知識人」や「エリート」を単に対置するのではなく、こうした概念そのものを弁証法的に止揚することの必要性を論じました。

大学院の魅力

大学院の魅力とは、一言でいえば「深い探究」です。学部において自らが関心を持ったテーマを、さらに深めることができます。しかしそれだけに、自発的な研究活動が求められ、研究目標をその都度達成していくという態度が必要です。先生方も、有能かつ経験豊富な方々であり、指導教員が否かを問わず、研究の意志のある人には多くの援助を惜みず、指導いただけます。

研究テーマ 政治思想史、知識人論

設置科目

(2017年度)※開講科目は年度により異なります。()内は単位数

[修士課程]

政治学特殊演習1/2(各2)
政治理論研究1/2(各2)
政治理論演習1/2(各2)
政治制度研究1/2(各2)
行政学研究(2)
政治史研究1/2(各2)
日本政治史研究1/2(各2)
政治思想史研究1/2(各2)
政治思想史演習1/2(各2)
公共哲学研究1/2(各2)
コミュニティ論研究1/2(各2)
フェミニズム研究1/2(各2)
マスコミ研究1/2(各2)
公共政策研究1/2(各2)
国際刑事裁判研究1/2(各2)
政治過程研究1/2(各2)
行政理論研究1/2(各2)
政策学研究1/2(各2)
都市思想史1/2(各2)
権力論(2)
政治と科学技術(2)

政治権力論(2)
比較政治論1/2(各2)
連帯社会とサードセクター(4)
立法学研究1/2(各2)
公共事業研究1/2(各2)
自治体研究1/2(各2)
行政改革研究(2)
自治制度研究(2)
公務員制度研究(2)
都市政策特別セミナー1/2(各2)
高齢社会の政治と政策1/2(各2)
雇用・労働政策研究(2)
政策法務論(2)
防災危機管理研究(2)
市民自治と憲法(2)
情報政策研究(2)
ジェンダー政治研究1/2(各2)
自治体福祉政策論(2)
自治体議会論(2)
NPO論1/2(各2)
市民社会論(2)
シンクタンク論(2)
公共政策と非営利セクター(2)

社会運動論(2)
国際NGO概論(2)
国際政治の基礎理論1/2(各2)
Asian and Global Politics(2)
国際政治理論研究1/2(各2)
国際開発政策研究1/2(各2)
国際政治史研究1/2(各2)
政治体制論研究1/2(各2)
外交政策研究1/2(各2)
国際地域研究1/2(各2)
東アジア政治研究基礎1/2(各2)
アメリカ政治研究1/2(各2)
アメリカ外交研究1/2(各2)
日中関係政策論1/2(各2)
平和軍事研究1/2(各2)
国連・平和構築研究1/2(各2)
自治体国際政策研究1/2(各2)
安全保障政策研究(2)
国際情報論1(開発とメディア)(2)
国際情報論2(援助とメディア)(2)
国際情勢分析論1/2(各2)
国際行政研究1/2(各2)

[博士後期課程]

政治理論特殊研究Ⅰ/Ⅱ
政治理論特研演習
政治制度特殊研究
政治過程特殊研究
政治史特殊研究
政治史特研演習
政治思想史特殊研究
行政理論特殊研究
行政理論特研演習
行政過程特殊研究
政策学特殊研究
政策学特研演習
国際政治理論特殊研究
自治体国際政策研究1/2(各2)
国際政治史特殊研究
国際地域特殊研究Ⅰ/Ⅱ
国際地域特研演習